会員

青森県内での活動に積極的に参加できる企業、団体及び個人を対象とし、入会は審査により決定します。

- 発電事業者
- 風車サプライヤ（メーカ、造船、機械製造、電気工事会社）
- 輸送建設関係
- 金融／投資機関 など

区分	年会費
一般法人会員（本社・本店などが青森県外）	30万円
特別法人会員（本社・本店などが青森県内）	10万円
特別会員（団体・NPOなど）	5万円
個人会員	2万円
協力会員（自治体・学校など）	ー
賛助会員	1万円以上

※会費期間（4月~3月）の途中で入会する場合でも、1 年分の会費を納めていただきます。
※賛助会員は1万円を1口とし、1口以上の会費を納めていただきます。

入会のメリット

当法人への入会のメリットは、以下の通りです。

企業	業域拡大、人材発掘の可能性
教育関係組織	人材育成、就職口確保
自治体	産業・雇用拡大による活性化
発電事業者	地元企業との協業、調査研究からの参画による信頼関係構築

NPO AWEPC
Aomori Wind Energy Promotion Council

NPO法人
青森風力エネルギー促進協議会
事務局（青森商工会議所地域振興部内）
〒030-8515 青森市新町1丁目2-18
TEL. 017-734-1311
https://www.awepc.jp/

NPO法人 青森風力エネルギー促進協議会

Energy
Promotion
Council

北日本の風で、未来をつかむ

Supported by 弘前大学 HIROSAKI UNIVERSITY IRI Institute of Regional Innovation 青森商工会議所

青森風力エネルギー促進協議会とは

日本国内でトップレベルの陸上風力の導入ポテンシャル量を誇る青森県では、新規設備の設置や設備更新がされており、更に2020年には洋上風力発電の有望区域に選定されました。地域が主体となり、当地での産業・雇用への更なる拡大や中長期的な人材育成を多くの関係者とともに検討すべき時期に来ました。

そこで、これまで弘前大学地域戦略研究所が、2016年より、地域として共通したニーズの高い調査・研究テーマの発掘及び遂行を目的として主催してきた「青森風力エネルギー研究会」と連携しつつ、より広域的で実践的な組織として、2021年2月にNPO法人青森風力エネルギー促進協議会を設立することとしました。

理事長　西　秀記

目的

産学官金の連携のもと、風力・海洋エネルギー関連市場への参入をめざす青森県内企業を支援・育成することにより、青森県域を核とする地域産業の振興及び雇用の創出に寄与すること。

概要

法人登記：2021年2月2日
理事長　：西秀記（青森商工会議所 副会頭）
副理事長：栁谷章二
（青森経済同友会 青森県のエネルギーを考える委員会・委員長）
役員：理事6名　監事1名　顧問：1名
会員数　※2021年8月現在
法人会員：43
特別会員：　4
協力会員：　1

活動内容

- 講演会、交流会の開催（年2回以上）
- 競争的資金での調査研究の応募
- 学生向けイベントの開催
- 地域ニーズに基づく研究テーマ候補の公募
- 各部会での情報交換
- 教育施設の設立に向けた活動

部会

企画・調査部会

- 地域での多業種連携に係る支援
- 地域でのサイトアクセス、環境影響評価などに関する調査・研究
- フィールドテストに関する企画・調査・研究

T&C部会

- 港湾や道路などのインフラ の利用計画、運用に係る調査・研究
- 地域におけるロジスティックスや各種産業との関連に係る調査・研究

O&M部会

- 機械メンテナンスを含む稼働効率向上に関する地域での支援
- 運転中の継続的な環境影響 調査などを含む上記に関する研究・調査

人材育成部会

- スキルアップに係る資格取得の地域での支援
- 次世代船舶技術認定制度の創設（技術講習実施、認定書の発行）
- 未就業者の人材育成に係る支援